

# 第1回 情報化施工実技講習会を行いました。（平成28年1月28日）

主に自治体の技術者を対象とした情報化施工の実技講習会を水戸合同庁舎で行いました。

当日は、35名の方々が参加されました。午前中は、主に座学による情報化施工の知識を習得して頂き、午後は、実技と体験を中心としたプログラムで行いました。

- |        |   |             |
|--------|---|-------------|
| 1 講習月日 | : 平成28年1月28日（木）   | 10:00~16:30 |
| 2 場所   | : 水戸合同庁舎 2階 大会議室  |             |
| 3 受講者  | : 自治体職員   | 計35名        |
| 4 協力団体 | : 西尾レントオール株式会社、福井コンピュータ株式会社<br>株式会社ジェノバ、株式会社TOPコンサルティングジャパン |             |



水戸合同庁舎（茨城県水戸市）

## 午前中の座学



主催者代表挨拶

要旨：国土交通省では情報化施工の普及の拡大に取り組んでいる。自治体の皆様の協力を得て講習会など開催し、更なる周知に努めていく。



情報化施工について

要旨：①情報化施工の課題、②関東地整での取り組み、③主な情報化施工技術、④ICT技術の全面的な活用等。



マシンコントロール・マシンガイダンスについて



TS（トータルステーション）を用いた出来形管理について



衛星測位について

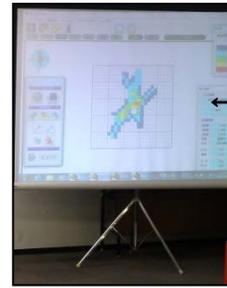
## 午後の実技・体験

### TS(トータルステーション)を使った出来形管理の実技



盛土を模したTS実技会場

# 締固め回数管理システムの体験



踏んだ回数により  
色が変わっていく



模型



コントローラ

模型を使った体験



UAVの紹介



VRSの紹介

## 【受講者の感想】

### ・TS出形管理技術

- ・本技術を導入することで、作業効率が飛躍的に上がるのではないかと考えた。
- ・3次元化により、図面、資料の見える化を図ることは、今後の工事に際して、非常に重要だと思った。

### ・MC・MG技術

- ・機械を導入することで、作業の効率化がはかれると思った。
- ・施工の確実性向上については分かったが、安全性の向上について聞きたかった。

### ・全体的を通して

- ・情報化施工に関して、本講習会により大分理解できた。
- ・実際の現場で実技をしていただきたい。